

	活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保	手洗い・手指の消毒の励行	手洗い・手指の消毒が自分自身の健康を守ることを学んでいる。昨年度に比べ帰館してから、出欠のタブレットを押し、手洗いをするという流れが定着している。
		「安全の日」での安全指導	学童クラブで生活する中での危険箇所や、危険な遊び方の確認、また、月に1回交通安全や感染症、災害や防犯、インターネットを使用する際の注意点などについて繰り返し話すことで学ぶことができた。6月には南警察署の警察官と地域の交通安全対策協議会の方に来ていただき、交通ルールについて話をいただいた後、実際に横断歩道を渡る練習をした。分室が新しい場所に移転したことで、学童クラブとしてはこれまで使っていない道を通ることになったので、地域の方や警察の方を交えて実際に練習できたことは子どもたちにとって、よい意識づけとなった。
		避難訓練	地震や火災、水害が起こったときを想定し実際に避難をすることで、もしもの際に備えることができた。また、不審者が来た時の際の避難の方法についても学んだ。何度も繰り返し行っているため、かなりスムーズに動けるようになってきた。
		お帰りの会の実施	スムーズに帰宅できるよう、また活動の切り替えの時間として班ごとに並び、お帰りの会をすすめる。昨年度からお当番が定着したが、進行したい児童もいれば、みんなの前に立ちたくない児童がいるので、グループわけについては課題である。また、分室は人数も多く進め方は工夫が必要である。
	健康の管理・情緒の安定	昼食後の'おなかやすめ'時間の設定	終日過ごす日は、規則正しい生活が送れるように、昼食後は静かに過ごす時間を設定した。ゆったりする時間と遊ぶ時間と、メリハリのある生活が送れた。
		出欠の確認	さくらdaysを通じて、毎日の出欠を確認し、登録児童が安全に通える環境を整えることができた。保護者が負担なく連絡できるよう、今後も活用していきたい。
		学童生活の中での健康管理指導	気候や体調に合わせて自分自身で衣服を着替えたり、調整したりするように意識付けた。また、体調に変化があった時には、職員にすぐに伝えるようにすることで自分の健康管理を促した。インフルエンザ流行の際には可能な範囲でマスクの着用を促した。
	基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	特別おやつ提供	夏休みの間、イベントがある日に水分補給を兼ねて特別おやつ提供を行った。毎日行うことは難しいが、子どもや保護者のニーズに応えることができた。
		整理整頓、持ち物管理の指導 挨拶指導 大掃除	一人ひとりが意識し使い方のルールを守り、破損が少なく使えるように声かけを行った。さらに、日頃から片付けやすい環境づくりをし、整理整頓を促すことができた。また、分室は移転となり、ものの収納方法や掃除の仕方など工夫しながら行ったが、今後もすばらしい環境となるよう工夫が必要である。
		おたのしみ会	月1回遊びのテーマを設定し、出席者全員参加でとりくんだ。今年はグループづくりよりも、「みんなで楽しめることをする」ということを目標におき、内容を子どもたちから募集するなど、子どもたちの意見を反映することができた。
こども育成機能	生活体験の拡大	お誕生日会	月1回、誕生月の児童をお祝いし子どもたちの成長の節目を意識づけることができた。誕生月の児童の顔写真入りキーホルダーを用意し、誕生日プレゼントとして渡した。誕生月の児童への質問も上手にできるようになった。
		学童クラブ歓迎会	新入会児童も継続児童もお互いに紹介を行うことで、1年間ともに過ごす仲間を意識することができた。また高学年から入会のプレゼントを渡すことで、新入会児童も学童クラブでの生活へ期待を持つことができた。
		遊びの教室 オセロ、けんだま、ソリティア	児童館でできる遊びが増えるように、特に1年生にむけて児童館のおもちゃの使い方や遊びのルールを伝えた。2年生以上が先生となって教えてあげることができ、学童クラブらしい学年を超えての交流ができた。
	社会性の養成	長期休業中の朝チャレンジ	折り紙やパズル、点つなぎなどにとりくみ、朝の時間を楽しく過ごすことができた。夏休みは集中して折り紙の作品づくりを行ったが、毎日行うことで、子どもたちそれぞれ上達し、手先の使い方が上手になった。
		ガチャの取組	長期休業中の長い時間を利用して、オセロやマンカラ、けんだま、ソリティア、パズル、ぬりえなど得意な遊びや新しい遊びに集中して取り組む時間を設けた。ポイントがたまったガチャガチャができるということもあり、一生懸命チャレンジしていた。毎年の恒例行事となり、継続している児童は「今年はこれを頑張る」など目標を持って意欲的に取り組む姿がみられ、それぞれの課題をコンプリートする児童が増えた。
		夏祭りあそび	お盆の期間に人数が少なくなったが、楽しいことがしたいと、夏祭りコーナー遊びを開催した。午前中は自分たちで景品づくりを行い、昼からは交代で店員をしながら、季節感のある遊びを楽しむことができた。
		全市やんちゃフェスタ、ミニミュンヘンに参加	梅小路公園で開催された児童館・学童クラブのおまつりに参加。館外活動ということもあり、おでかけとおまつりを楽しんだ。今年度はメインステージでの発表も行った。たくさん練習を重ねて本番に臨み、成功体験を積むことができた。
		デイサービスセンターとの交流 老人福祉センターとの交流	今年度も久世西合同福祉会館内にあるデイサービスセンターや老人福祉センターとお正月の掲示物や各種行事の招待状などを通して、交流を図った。地域の方を意識するとともに、年配の方への思いやりの心をはぐくむことができた。
		ようこそアーティスト	映像制作のプロの方に講師として来ていただくことで、子どもたちも興味をもって「アニメーション」の一端にふれることができた。興味のある子どもたちが集まっており、工作もとても楽しんで行うことができた。次年度からは児童館事業のクラブとして位置付ける。
		折り紙教室	日本折り紙協会の方に来ていただき、折り紙が好きな子どもたちにむけてチュールリップの折り方を教えてもらった。少し難しい折り方をきいたり、先生に褒めてもらったりして、嬉しそうにしていた。
修了式	1年間の締めくくりとして、今年度で学童クラブを修了する児童を見送る会を行った。子どもたちの成長の節目をつくることができた。		
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	保護者懇談会	こどもの様子や長期休業中の学童クラブでの過ごし方を伝えることができた。保護者からは、家庭でのこどもの様子や、子育ての悩み等をあらためて話す機会となり、子育てについての意見交換や情報交換の場となった。また、年度末には児童館アンケートの結果をお伝えすることで、児童館の今後の方向性についてもお伝えすることができた。
		学童だより、各種おたよりの発行	月ごとの行事や出来事、保護者へのおねがい事項などを掲載し、保護者に伝えることができた。
		小学校との情報交換	登録児童の状況や学童クラブの行事についてなど、適宜、情報交換を行うことができた。
	子育てを支えるネットワーク形成	保護者交流会	子どもたちの発表や児童館での遊びを保護者と一緒にとりくむことで、日常の様子を知っていただくことができた。今年は小学校の体育館をお借りして開催できたので、ドッジボールなど身体を動かす遊びも楽しむことができた。
		親子行事 大根収穫体験	地域の方が所有されている畑で大根の収穫体験をさせていただいた。保護者の方もたくさん参加いただき、普段はできない農作物の収穫を一緒に体験することができた。参加した子どもたちも、保護者の方も大満足されていた。また地域の方と一緒に行事を企画することができ、児童館の様子を知ってもらうことができてよかった。
		入会説明会	次年度学童クラブ登録希望世帯に、学童クラブについての説明を行い、スムーズに令和8年度を迎えることができるよう説明をすることができた。今年度の登録の説明会を行わなかったためか、登録に関する問い合わせは多くなったので、次年度はより詳しく周知できるよう改善する。
地域活動への参加	久世地域の合同のとりのくみ「親子で楽しむつどい」に参加し、地域に親しむ機会づくりができた。		

(令和7 (2025) 年度)

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

京都市久世西児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人			
(1) 大掃除	1	31	25	19	6	4	1							86	おもちゃ・本の収納場所の確認。破損しているものの修理。棚や収納場所、おもちゃの拭き掃除。
(2) おたのしみ会	15	465	352	242	118	46	7	5	1	0	0	0	0	1236	学童クラブの仲間意識の向上を目的とした、さまざまな遊びを行った。
(2) お誕生日会	12	499	385	266	123	33	8	3	0	0	0	0	2	1319	その月々のお誕生日の児童をお祝いし、プレゼントを渡す。
(2) 学童クラブ歓迎会	1	58	41	40	25	9	3							176	新入会児童と継続児童それぞれが紹介をし、高学年から入会のお祝いプレゼント渡しを行った。
(2) あそびの教室 オセロ、けんだま、ソリティア	5	148	80	26	8	1								263	夏休みの活動にむけて、様々な遊びの遊び方やルールを伝えた。
(2) ガチャの取組	20	922	672	454	359	152	30	2	3	0	0	0	0	2594	オセロやマンカラ、けんだま、ソリティア、ぬりえ、パズルなど得意な遊びに集中して取り組んだり、初めての遊びにチャレンジしたりする。
(2) 夏祭りあそび	1	4	2	1	1					4				12	お盆の期間を利用して、自分たちで遊びのコーナーや景品をつくり、季節の行事を楽しんだ。
(2) 全市やんちゃフェスタへ引率	1	3	8	0	1	3	0	17	8					40	梅小路公園で開催されたおまつりへ参加した。ステージ発表を行った。
(2) ようこそアーティスト	1	4	7	1	0	0	0	17	3				3	35	アニメーターの方に来ていただき、簡単な工作でアニメーションの一端に触れた。
(2) 折り紙教室	1	5	5	4	0	1	0						2	17	日本折り紙協会の方に講師として来ていただき、チュウリップの折り方を教えてもらった。
(2) 修了式	1	41	30	20	9	2		1	3					106	学童クラブ修了の節目として、式を行った。
(3) 保護者懇談会	2	2	4	1	0	0	0	13	0	0	0	0	66	86	こどもの様子や長期休業中の学童クラブでの過ごし方、また年度末には児童館アンケートについて伝えた。
(3) 親子交流会	1	4	7	1	1	1	0	36	5	0	0	0	59	114	学童クラブの親子同士、また職員と発表や遊びを通じて交流を行った。
(3) 入会説明会	1												77	77	令和8年度学童クラブ入会内定世帯対象に、学童クラブについての説明を行った。
(3) 親子でたのしみつどいへ参加	1	4	7	2	1	1								15	地域のおまつりへ参加し、さまざまな遊びを楽しんだ。
(3) 親子行事 大根収穫体験	1	4	7	1	0	1	0	38	12				67	130	親子参加を促し、地域の方と連携して、大根の収穫体験を楽しんだ。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)こども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること

*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとに異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること